

会期中3日間、
職人吉田さん来店。

2018.3月

9(土)・10(金)・11(日)

am10:00 ~ pm7:00

最終日11日(日)はpm5:00まで

家具工房ニングル
曲線はぎのテーブル展

開催!!!



↑曲線はぎのダイニングテーブル

↓曲線はぎのチェスト



開催期間中はたくさんの商品が展示されるよ。
不思議とボクたちみたいな可愛い小人が住んでるものが多いんだ。
ぜひ、たくさん見つけてね。いいことあるかも!?

『吉田さんという男』うらにつづく→

家具工房ニングル 吉田秀蔵さんという男



北海道・剣淵町で廃校になった学校を工房にして
毎日体育館に積まれた木と向き合いながら製作をしている。
吉田さんは北海道で採れるハルニレや桜、くるみなどの木を使って
その木が生きてきた人生を彼の持つ独特の美と技で魅力的な家具へと
引き立たせている。

もうひとつ、吉田さんの工房の名前、ニングルはアイヌ語で北海道の森の奥に住む
「森の小人」を意味する。

吉田さんは「森を守るニングルに、”あいつなら木を伐っても仕方がないさ”と
認められるような家具をつくりたくて」と名付けの理由をそう語った。

吉田さんの家具には曲線を生かしたものが多く、これはその木が
森の中で障害物があったり隣の木に押されたり、、なにかの事情で
まっすぐ伸びることが出来なかった苦勞樹なのだ。人間でいったら
奥深く、豊かな思考を持っていてどこかオーラのある人のように感じる。

今回のニングル展では世界に一つだけの曲線はぎテーブルが
展示されます。

一度、この木の人生を見にいらしてください。
きっとあなた好みのこびとに逢えるはず。

ニングルとは・・・

アイヌ語で「小人」。

15cmくらいのこびと。長寿命。

アイヌ民族との深い関わりがあり自然に逆らうことなく上手に共生している。

ニングルにもいろいろなニングルがいます。

